

南港野鳥園定例探鳥会（10月）のお誘い

大阪支部では新型コロナウイルスの感染拡大の状況から、9月まで全ての探鳥会を中止しましたが、南港野鳥園定例探鳥会は10月から探鳥会を開催致します。（11月以降は状況を見て開催の可否を判断致します）

開催にあたり、

- ・参加時のマスクの着用をお願いします。
- ・当日37.5以上の体温のある方、風邪を含め体調の良い方は参加を控えて頂きます様をお願いします。
- ・開催時、参加者間の距離を確保してください。
- ・普段眼鏡を使用されていない方は伊達メガネを用意してください。（望遠鏡での観察時に使用します）

以上、宜しくお願い致します。

10月の南港野鳥園の湿地エリアでは、日本を通過するシギ類がまだ観られると同時に、北から渡ってきたカモ類の姿が観られるようになります。オスはメスとほぼ同じ姿の状態（エクリプス）や繁殖羽に変わる途中の個体があります。その点に注意して観察をしましょう。



緑地エリアではモズの「高鳴き」が聞こえる様になり、またジョウビタキの姿もそろそろ観られるのではと思っています。冬の探鳥会でよく観られるこの2種の名前が出てくると秋本番です。共に「凜と枝に止まる」姿を探してみましょ。



当定例探鳥会は主に中央展望塔～北観察所間で観察を行いますが、歩道の起伏も少なく、移動距離も往復1キロ未満なので初心者の方も安心して参加して頂けます。

解散は12時頃を予定していますので、お弁当の持参は自由とします。(なお、野鳥園周辺に飲食店・コンビニ等はございません)

皆様のご参加をお待ちしています。